

〜 軽井沢あさまサロン「古楽の響き」2014 〜

バロック・フルートで楽しむ フランスとドイツの優美なデュエット

演奏：菅 きよみ & 菊池 香苗

7月20日(日) pm.2:00開演(pm.1:30開場)



「机上の時」画：山田恵子

会費：¥ 2,500 (終演後ティータイム) / 50席(自由席)

会場：B&Bあさま Tel.0267-42-2940(軽井沢町軽井沢1323)

(ご予約・お問い合わせ：B&Bあさま)

企画：スタジオクリッパー <http://www.studio-clipper.net>

■プログラム

M.P.モンテクレール：2本のフルートのためのコンセール 4番より

M.ブラヴェ：小品集より ロンドーによるジグホ短調 など

J.M.オトテル：2本の高音楽器のための組曲 口短調 Op.4-1

(前半はオトテル・タイプのフルートで演奏。a=392Hz)

G.Ph.テレマン：カノン風ソナタ TWV40:120

J.S.バッハ：パルティータ BWV1013

W.F.バッハ：デュエットホ短調

W.A.モーツァルト：「魔笛」より

(後半はジャーマン・タイプのフルートで演奏。a=415Hz)

軽井沢駅北口より徒歩約10分

●新軽井沢交差点より六本辻方面、
車は進入禁止です。ご注意ください。



■菅 きよみ Suga Kiyomi (バロック・フルート)

10歳よりリコーダーとフルートを若林正史氏に師事。16歳よりバロック・フルートを有田正広氏に師事し、桐朋学園大学古楽器科を卒業。'95年よりブリュッセル王立音楽院にて、バルトルド・クイケン、マルク・アントイの各氏に師事し高得点で卒業。'99年ブルージュ国際古楽コンクールにて3位入賞。アニメ・エテルナ、ラ・プティット・バンド等のオーケストラや数々のアンサンブルにて欧州各地で演奏。'02年バッハ・コレギウム・ジャパンのカーネギーホールでのマタイ受難曲のアリアは、アメリカの音楽学者達や新聞で高い評価を得た。'07に帰国し、現在バッハ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・リベラ・クラシカ、クラシカル・プレイヤーズ東京、ルネサンスフルート・コンサート「ソフィオアルモニコ」のメンバーとして国内外で演奏と録音を行う。モーツァルトのフルート・クアルテットのCD(レコード芸術準特選)がアルテ・デラルコ・レーベルから発売中。



■菊池 香苗 Kanae Kikuchi (バロック・フルート)

東京音楽大学附属高校、桐朋学園大学をフルートで卒業。大学在学中よりフラウト・トラヴェルソを始め、同大学演奏学科、古楽器科ともに研究科を修了する。古楽器を使つてのルネサンス、バロック演奏から現代フルートでの新作初演など、幅広いレパートリーを持つ。日本管打楽器、現代音楽協会演奏、日本フルートコンヴェンション各コンクール入賞。第24回アメリカフルート協会コンヴェンションコンクール優勝(New York)。コロムビア音楽賞受賞。「デュルファール」「音楽三昧」「ソフィオ・アルモニコ」メンバー。国立音楽大学(西洋古楽)、桐朋芸術短期大学(フルート)非常勤講師。パウエル・フルートアカデミー講師。日本フルート協会理事。これまでに、フルートを糸井正博、青木明、植村泰一、小泉浩、野口龍、加藤元章、トラヴェルソを有田正広の各氏に師事。